

Vol.
8



平成22年3月期

株主通信

平成21年4月1日-平成22年3月31日

株式会社 ゴルフ・ドゥ



Golfdo!

(証券コード:3032)



代表取締役社長
伊東 龍也

Tatsuya Ito

株主・投資家の皆様へ

株主・投資家の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
また、平素は格別なご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ゴルフ・ドゥは、たくさんの人々に夢や感動を与えることを会社理念とし、お客様や株主・投資家の皆様をはじめ、従業員やフランチャイズ加盟店、お取引先などすべてのステークホルダーの信頼を得て、安心いただくために、いかなる場合も正しくまっすぐな姿勢で企業価値向上に努める、その思いと行動にこそ我々のビジネスの本質があると考えています。今まさに、ゴルフ・ドゥはコーポレートメッセージである「感動にまっすぐ。」のもと、ゴルフというスポーツを通して、より多くの人たちの心が豊かになり、より楽しく生活ができるように、常に新たな価値をお届けする商品・サービスの創造に挑戦し続けています。

創業10周年という節目を過ぎて、 新たな挑戦に向けた次の10年を創造していきます。

ゴルフ業界にとってこれからの10年、一体どのような変化が待ち受けているのでしょうか？
ゴルフ人口は… マーケットの規模は… 様々な希望的観測や悲観的な見方が交錯しています。でもひとつだけ断言できることがあります。それは、ゴルフ・ドゥは着実に成長を続けるということです。そして、新たな挑戦が始まる希望に満ちた10年になるということです。道のりは、決して平坦ではありません。いくつもの苦難を乗り越えていくことになるはずですが、でも私たちは、必ず成し遂げてみせます。なぜなら、平成11年の1号店オープンから積み重ねた実績と経験、それらに裏打ちされたノウハウがあり、ゴルフクラブの流通にリユースという変革をもたらした自信があるからです。さらなる高み… それは、新たな成長戦略「新市場開拓」を模索することです。今までとは異なる市場で、新たな顧客や流通経路を切り拓いていきます。
第24期は、これからの10年を見据えた“新たな挑戦に向かう1年目”というスタートの年。
従業員一丸となって、この大事な年を実りあるものにし、増収増益を必ず実現してみせます。
株主・投資家の皆様におかれましても、今後とも一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年6月吉日

おかげさまで10周年直営店合同企画

「ゴルフ・ドゥ!第1回チャリティゴルフ大会」が開催されました。 今後とも、地域に密着した社会貢献活動を続けて参ります。

平成21年12月8日(火)に『ゴルフ・ドゥ!第1回チャリティゴルフ大会』を藤岡ゴルフクラブ(群馬県)にて開催し、無事終了いたしました。総勢151名のご参加をいただき、直営店店頭での募金、参加費の一部とチャリティオークションにより総額で532,304円のチャリティ金が集まりました。今回、さいたま市桜区にあります児童養護施設「カルテット」とさいたま市緑区にあります児童養護施設「ホザナ園」に全額寄付いたしました。「ゴルフ・ドゥ!」は、今後ともゴルフ大会を通じて「ゴルフ・ドゥ!」とともに応援いただけるゴルフファターの皆様と一緒に地域に密着した社会貢献活動を行って参ります。



「ゴルフ・ドゥ!」チェーンの新しい顔!

「江連 忠プロ」とイメージキャラクター契約を締結しました。

「ゴルフ・ドゥ!」は、日本を代表するツアーコーチ江連 忠プロ(以下、江連プロ)とイメージキャラクター契約を締結いたしました。江連プロは、江連ゴルフアカデミーを設立、チーム江連として諸見里のぶ選手、上田桃子選手、星野英正選手のコーチとして、また、世界に通用するゴルフファターを育成するためにジュニアゴルフファターの育成にも注力しております。一般消費者に対しては、プロのコーチとして、様々なアイデア練習器具開発やマネジメントレッスンなど、当社のコアユーザー層である40代~50代ならびにアクティブシニア層にとっても大いなる魅力として訴求できるものと期待しています。なお、弊社イメージキャラクターは、伊澤利光プロとともに2名契約となります。

【江連 忠プロのコメント】

練習場で苦勞して作り上げたスイングもコースで再現できなければ意味がありません。そのためには、ゴルフ用品選びも重要な要素となってきます。そんなゴルフファターの期待に応えてくれるのが、私のアイデア満載の練習器具も豊富に揃っている「ゴルフ・ドゥ!」ですね。今シーズンは、「ゴルフ・ドゥ!」の顔としても頑張りますので応援よろしくお願ひします。



2020年、新生ゴルフ・ドゥ誕生へ

～私達が創る次の10年～



株式会社ゴルフ・ドゥ
取締役会長
松田 芳久

創業10周年を迎え、新たな10年に向けスタートしたゴルフ・ドゥ。今までの挑戦を振り返りながら、新たな一歩に向けた決意を、トップ2人に語っていただきました。

「ゴルフ・ドゥ!」のスタートは、「中古商品を創り上げていく」ことから始まりました。

Q.「ゴルフ・ドゥ!」の1号店オープンまでの出来事をお話いただけますか?

松田:「ゴルフ・ドゥ!」の1号店を平成11年3月にオープンする約半年位前、アメリカで初めてスポーツリサイクルショップを見学しました。当時、日本でのリサイクルビジネスは、ほとどの業種でも取り組んでいたのですが、唯一、リサイクルがなかったビジネスがスポーツでした。しかし、アメリカでは買取したゴルフクラブのフェースに土や芝が付いたままで展示され販売されていました。ビジネスとしては、非常に魅力的なのですが、そのまま日本には持ってくることはできないと思いましたが、

日本では、買取した商品のメンテナンスをして商品価値を高める。中古商品を創り上げていくという発想が必要です。それによって販売価格も上がり収益につながる。日本流にカスタマイズしたモデルとして1号店をオープンしました。

伊東:中古商品が「きれい」というコンセプトは、当時としては、かなり斬新だったと思います。それを買ったことが現在の「ゴルフ・ドゥ!」につながっています。



すべてのステークホルダーが感じる幸せの原資は、会社の利益です。

Q.株式上場は、ゴルフ・ドゥにとって大きな転換点となったのですか?

松田:確かにそうですね。ゴルフ・ドゥにとって一番大きな転換点というのは、株式上場でした。私は、株主・会社・従業員のために利益を上げていくことにこだわっていきたくいですね。利益が上がらないとみんなが幸せになれない。一般的に誰もが、ある程度の収入が得られないと魅力的な人生を送ることはできない。あらゆるステークホルダーにとって、その収入の原資は会社の収益です。そのためには、着実に利益を上げられる会社にしなければいけないと思います。



新たなフレームワークの実現を見据え、身の丈にあった着実な成長をしていきます。

Q. ゴルフ・ドゥの10年後は、どのような企業になっているのでしょうか？

伊東: 私は10年後には、かなりグローバルな展開がされていると思います。私たちは、10年後をにらんだ新たな成長戦略として、新市場開拓を掲げようとしています。これからは国内だけではなく、海外も視野にいれていくつかの布石を打っていくことになるでしょう。そのためにも、まずは既存事業の競争力を高めることが重要になります。私たちの競争戦略は、徹底した差別化です。店舗の接客力やオペレーションスキルを高めることで競合他社との差別化を実現します。そのために様々なことを実行しています。具体的には、ゴルフ用品アドバイザー検定制度を社内にて設けたり、研修制度を充実させて従業員一人ひとりの能力を高める努力をしています。10年後には、他社を寄せ付けないレベルまで接客力を高めていくつもりです。



松田: それから、「ゴルフ・ドゥ!」というブランドをNo.1ブランドに育てることがまず重要。消費者にとっては、No.1であることがお店を選ぶポイントになります。ユニクロやマクドナルドが支持されているのもNo.1であるから。「ゴルフ・ドゥ!」もなにかひとつでもいいからNo.1として評価されたい。そのための努力を続けていくべきと私は考えています。

伊東: そうすることで、ようやく次のステージが見えてくると思うんですね。商品調達力の強化を狙ったスクエアツウ・ジャパン株式会社の株式取得による子会社化もその一環です。そして、私たちがやるべきことは、フレームワークを創ること。つまり、利益を生み出す仕組みづくりです。次の10年は、ゴルフ・ドゥというビジネスモデルに新たなフレームワークを構築することが重要ですね。株主の皆様には、ぜひ、10年後のゴルフ・ドゥを見届けていただきたいですね。

松田: そうですね。我々もファンになっていただけるように努力をしていきます。今後ともよろしく願いたします。



株式会社ゴルフ・ドゥ
代表取締役社長
伊東 龍也

財務諸表

貸借対照表

(単位:千円)

科目	第22期 平成21年3月末現在	第23期 平成22年3月末現在
資産の部		
現金及び預金	189,021	312,669
売掛金	63,752	111,896
商品	690,037	587,819
貯蔵品	2,098	2,057
前払費用	35,441	24,839
繰延税金資産	—	29,880
未収消費税等	10,314	—
その他	3,720	7,795
貸倒引当金	△137	△580
流動資産合計	994,248	1,076,379
建物	193,063	145,409
構築物	12,148	10,651
車両運搬具	1,109	664
工具、器具及び備品	112,759	68,934
建設仮勘定	3,985	—
有形固定資産合計	323,067	225,660
電話加入権	923	923
ソフトウェア	32,809	24,155
ソフトウェア仮勘定	—	2,352
無形固定資産合計	33,733	27,431
投資有価証券	789	0
長期貸付金	1,567	—
長期前払費用	64,232	53,539
敷金及び保証金	170,020	156,872
建設協力金	199,448	170,561
その他	4,614	—
貸倒引当金	△6,182	—
投資その他の資産合計	434,491	380,974
固定資産合計	791,291	634,066
資産合計	1,785,540	1,710,445

(記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。)

(単位:千円)

科目	第22期 平成21年3月末現在	第23期 平成22年3月末現在
負債の部		
買掛金	87,001	160,325
短期借入金	200,000	100,000
1年以内返済予定の長期借入金	100,512	133,836
未払金	74,720	36,286
未払費用	42,284	41,498
未払法人税等	9,732	11,634
未払消費税等	—	35,280
預り金	2,447	—
賞与引当金	21,858	15,028
ポイント引当金	21,977	31,214
店舗閉鎖損失引当金	52,903	—
その他	200	2,454
流動負債合計	613,637	567,558
長期借入金	552,664	502,166
退職給付引当金	43,751	57,997
預り保証金	49,800	50,300
固定負債合計	646,215	610,463
負債合計	1,259,852	1,178,022
純資産の部		
資本金	500,765	500,765
資本準備金	177,817	177,817
資本剰余金合計	177,817	177,817
繰越利益剰余金	△129,270	△122,534
利益剰余金合計	△129,270	△122,534
自己株式	△23,625	△23,625
純資産合計	525,687	532,423
負債純資産合計	1,785,540	1,710,445

損益計算書

(単位:千円)

科目	第22期	第23期
	平成20年4月～平成21年3月	平成21年4月～平成22年3月
売上高	2,923,226	3,249,091
売上原価	1,751,368	1,980,629
売上総利益	1,171,857	1,268,462
販売費及び一般管理費	1,356,735	1,246,282
営業利益(△損失)	△184,877	22,179
営業外収益	7,106	9,180
営業外費用	9,756	15,720
経常利益(△損失)	△187,528	15,639
特別利益	792	10,467
特別損失	104,091	40,244
税引前当期純損失	△290,827	△14,138
法人税、住民税及び事業税	8,154	9,007
法人税等調整額	34,549	△29,880
当期純利益(△損失)	△333,531	6,735

(記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。)

株主資本等変動計算書

第23期(平成21年4月～平成22年3月)(単位:千円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他利益剰余金			
			繰越利益剰余金			
前期末残高	500,765	177,817	△129,270	△23,625	525,687	525,687
当期変動額						
当期純利益			6,735		6,735	6,735
当期変動額合計	—	—	6,735	—	6,735	6,735
当期末残高	500,765	177,817	△122,534	△23,625	532,423	532,423

(記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。)

株式の状況

●株式の状況

発行可能株式総数
----- 44,000株

発行済株式総数
----- 13,083株

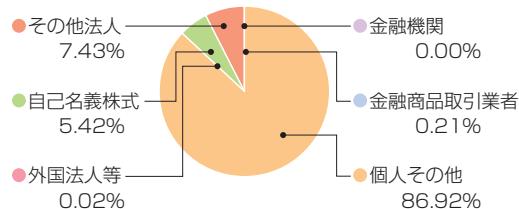
株主数 ----- 1,005名

●大株主(上位5名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
松田芳久	5,732	46.3
赤根 豊	601	4.8
ラオックス株式会社	400	3.2
佐藤弘子	381	3.0
中村義和	301	2.4

*当社は自己株式709株を保有しておりますが、当該株式には議決権がないため、上記大株主から除外しております。

●所有者別株式分布状況



会社概要

会社名 株式会社 ゴルフドゥ
(英文社名) GOLF-DO CO.,LTD.
設立 昭和62年9月
資本金 500,765千円
本社所在地 〒338-0001
埼玉県さいたま市中央区上落合2-3-1
事業内容 中古ゴルフクラブの買取り・販売を主たる
営業目的とする「ゴルフドゥ!」直営店および
同フランチャイズチェーンの本部運営
従業員数 79名

役員

代表取締役社長	伊東 龍也	常勤監査役	小澤 幸乃
取締役会長	松田 芳久	監査役	志村 孝典
取締役	大井 康生	監査役	安野 憲起
取締役	井上 文彦		

古物商許可 埼玉県公安委員会 第431010007249号
東京都公安委員会 第305510007311号
茨城県公安委員会 第401010004033号
千葉県公安委員会 第441010002159号
神奈川県公安委員会 第451930003709号

株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日 3月31日
中間配当金受領株主確定日 9月30日
定時株主総会 毎年6月
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号
TEL:0120-232-7111 (通話料無料)

株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

上場証券取引所 名古屋証券取引所
公告の方法 電子公告により行う
公告掲載URL <http://www.golfdo.jp/>

ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。

株主優待

毎年3月31日および9月30日現在の株主名簿および実質株主(名簿に記載または記録された株主様)に対し、以下の基準により、株主専用オンラインショップより割引(20%)価格にてゴルフクラブが購入できるパスワード付き優待割引券を贈呈いたします。

贈呈枚数

1株以上ご所有の株主…株主ご優待割引券1枚
5株以上ご所有の株主…株主ご優待割引券3枚
10株以上ご所有の株主…株主ご優待割引券5枚

